

# 令和7年度 西野町小学校の教育

《教育目標》 心美しく、すすんで学ぶ、たくましい西野町っ子の育成  
校訓 「自主 共同 勤勉」に則り、本校創設以来の歴史と伝統を尊重し、  
保護者と地域の信託に応え、かけがえのない生命を大切にしながら、  
主体的に生き抜くたくましい力を備えた心豊かな「西野町っ子」を育てる。



## 《目指す子ども像》

- 心美しく、すすんで学ぶ子
- 命を大切にし、ふるさとを大切に思う子

## 《目指す学校像》

- 子どもたち一人一人の輝きを大切にしている学校
- ふるさと西野町を大切にしている学校

## 《目指す教師像》

- 常に子どものことを考え、教育的愛情をもって指導する教師
- ふるさと西野町を大切に思う教師



## 《経営方針》

- (1) 学校教育目標達成のために、全教職員が参画意識をもち、誰かが補うのではなく、一人一人が力を出し合い、負担し合って教育活動にあたる。
- (2) 日々の授業をはじめ全教育活動において、常に子どものことを第一に考え、笑顔にする(満足感をもたせる)実践を積み重ねる。
- (3) 「茶の心」を育てる「茶育」を意識し、ふるさとの教育力を生かした実践を積み重ねる。  
(茶の心=思いやりの心、ゆとりのある心、ふるさとを大切に思う心)

## 《本年度の重点努力目標》 「かんがえる のりこえる わらいあえる」

- かんがえる 根拠をもって、自ら判断し、行動できる子に
  - ・仲間の意見や考えを聞き、得た情報から判断する力を育てる。
- のりこえる 難しい状況にあえて挑戦し、自分のできるようになったことが自覚できる子に
  - ・仲間と双方向の意見交流から、課題を解決しようとする力を育てる。
  - ・少し難しいことにも「やってみよう」とする強い心を育てる。
- わらいあえる 表情豊かに、声を出し、笑い合える子に
  - ・気持ちのよい挨拶をすすんで行おうとする態度を養う。
  - ・仲間と「わかった」「できた」喜びを分かち合える子を育てる。